

令和 6 年 2 月 2 日

報道機関 各位

## 富山大学人文学部人文地理学研究室 黒部市調査報告会のご案内

富山大学人文学部人文地理学研究室では毎年、富山県内の1つの自治体を取り上げ、3年生が授業の一環で地域調査を行っています。今年度は黒部市を調査地域として取り上げ、学生が調査を行いました。調査に協力いただいた住民に向けて調査成果を還元するために黒部市調査報告会を実施します。

つきましては本件について、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

### 記

日時 令和 6 年 2 月 4 日 (日) 13:10~17:00

場所 くろべ市民交流センター「あおーよ」多目的室 1

(〒938-0031 富山県黒部市三日市 725)

発表者 人文学部人文地理学研究室 学生 11 名

### ■ 概要

富山大学人文学部3年生対象の授業「人文地理学フィールド演習3・4」の調査地域として黒部市を取り上げ11名の学部学生が1名につき1つのテーマで地域調査を実施しました。観光や地域資源、伝統文化や地域ブランドなど多様なテーマで調査が行われ、その成果を報告します。

### 【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究部人文科学系 教授 大西宏治

TEL : 076-445-6184(直通) Email : [ohnishik@hmt.u-toyama.ac.jp](mailto:ohnishik@hmt.u-toyama.ac.jp)

※お急ぎの方はメールにてお問合せください。

# フィールド演習 成果報告会

2024  
2月4日

聴講  
無料

13:10 (開場13:00) ~ 17:00

くろべ市民交流センター  
「あおーよ」多目的室

## 演題

ボランティア参加動機と継続要因の検討

—黒部峡谷ナチュラリスト研究会を対象とした調査より—

観光パンフレットにおける観光情報の変化と取捨選択

黒部市まち歩きマップの形成過程

黒部川における電源開発の歴史からみる宇奈月温泉の形成過程

地域資源とよそ者

—生地まち歩きを事例に—

校歌の歌詞から見る黒部市の自然景観

杏掛の獅子舞の継承とその祭礼空間の変容

ジェンダー化された空間における地域住民の紐帯の変容

—生地の清水を事例に—

小規模な豚肉供給産地における地域ブランド化の方向性

—黒部名水ポークを事例に—

グラフ理論を用いた黒部市内路線バスのアクセシビリティとその特徴

やってみっか市の開催場所からみる商店街への地域愛着

連絡先

人文地理学研究室 大西宏治

ohnishik@hmt.u-toyama.ac.jp

076-445-6184